

命と財産を守る防災・河川整備を

水無瀬川への土砂流れ込み 国交省「必要な対策を講じたい」と回答

4月18日、わたなべ結を先頭に、各省庁交渉をしました。佐藤かずこ町議は国土交通省との交渉で、東大寺にある国の緊急土砂置き場から、大雨のたびに流れ出る土砂を含む大量の雨水について写真を示し、調査と対策を求めました。担当からは「必要な対策を講じたい」「雨季の前には見回って、雨水の流出を抑える対策をする」と積極的な回答がありました。厚生労働省ではブラック企業問題、文部科学省では奨学金問題、などそれぞれの内容で交渉しました。



交渉で発言する佐藤議員、右隣りはわたなべ結



緊急土砂置き場から水無瀬川の流れ込む雨水

水無瀬川 堆積土砂撤去など大阪府に要請

宮原府会議員、かわの恵子、佐藤かずこ両町議で大阪府茨木土木事務所に水無瀬川の安全についての懇談をしました。

水無瀬川は全体として、時間雨量50ミリ対応はできていますが、JRの鉄橋部分は狭くなっているため、まだできていません。大阪府は80ミリ対応のため川幅を広げ、川底を掘り下げる計画は持っていますが、いつまでに実現できるかわかりません。「堤を高くする」等の対策については、今年の秋ごろに具体的な方向が出る予定です。安全のために、すぐできる対策を早く要望しました。

昨年の水無瀬川のパトロールでは、2か所で異常が見つかりました。府は「すぐ危険ということはないので経過を見る」ということでした。



生活相談地域

水無瀬1～2、広瀬1～5、山崎1～5、東大寺1、江川2-15番45号

町会議員

かわの恵子 電話 962-1708



生活相談地域

若山台1～2、大沢、尺代、百山、東寺2～4、青葉1～3、江川1～2 (15番45号除く)、高浜1～3、桜井1～5、桜井台、大字広瀬、大字桜井、大字東大寺、大字高浜

町会議員

佐藤かずこ 電話 962-6103

「どうなる介護保険!、どうする総合支援事業?」学習会 6月4日(土)10～12時に開催
島本町ふれあいセンター第四学習室にて 主催:平野かおる・外村敏一・戸田靖子・かわの恵子・佐藤かずこ

日本共産党がみなさんにお届けします

島本民報

2016年5月(号外)

発行:日本共産党・島本町委員会

TEL・FAX 962-4003

【連絡先】

かわの恵子 水無瀬2-3-3-506

☎ 962-1708

メール:k3kawano@yahoo.co.jp

佐藤かずこ 若山台1-2-43

☎ 962-6103

メール:satokiki0815@yahoo.co.jp

待機児
41人

保育士不足で子どもを預かれない!

4月1日現在、保育所に申し込んで、入れなかった子どもは41人です。入れるまでの間、一時保育や有料の保育サポーターを利用することは経済的に大きな負担です。一時しのぎの保育にかかる費用が、認可保育所の保育

料よりも高くなる時、差額をサポートするように議会で町議団は求めています。

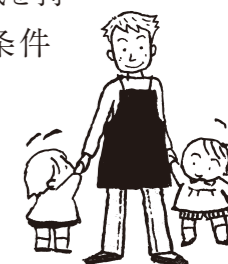
一方、入れたとしても、3か所の認可保育所は定員の120～138%、「トイレも行列」といわれるほどの過密状況で、保育環境の改善は待たなしです。

保育所建設と保育士の待遇改善に全力

昨年、200人定員の認可保育園を開設したにも関わらず、正規の求人募集に「保育士さんが来ない」ため、保育士が不足し、115人(4月1日現在)しか受け入れできず、待機児童の解決になっていません。箕面市では今春、「生活支援・学生支援補助金」制度をつくり、保

育士の待遇改善と確保に乗り出しています。

「町は緊急事態の認識を持ち、「島本町内で働く」条件での保育士支援策など、保育士確保を真剣に取り組むべきです。



わたなべ結 は先頭に立ちます

国は認可保育所30万人分、保育士の賃上げ月5万円を

- 新たな運営助成制度を創設
- 公立園への補助復活
- 保育士月5万円の賃上げ(毎年1万円ずつ、5年で10万円の引き上げ)
- 配置数改善、労働条件の改善
- 専門性にふさわしい処遇にする
- 非正規の使い捨てをやめ正規化をすすめる